

自分を守る！

ビジネスにつなげる！

社会貢献をする！

12 非常用電源・燃料等を確保している例 / その他の事例

1. インフラ関連事業者

2. 3. 4.

大規模災害時の非常用電源等の確保

事例番号 063

小林建設株式会社

■業種：建設業

■取組の実施地域：山梨県

- 山梨県の小林建設株式会社では、本社及び自社所有マンション、アパートの屋上に太陽光発電を設置するとともに、電気自動車を導入して大規模災害による停電時の電源を確保している。また、災害復旧工事に必要な重機械等の燃料として、軽油の備蓄を2キロリットル自社の敷地に確保し、災害復旧に当たる人のための食料備蓄を実施し、災害復旧業務を速やかに実施できるようにした。
- 停電時には日中に太陽光発電が発電する電気を電気自動車に充電し、夜間には照明等に活用し復旧作業等の活動を昼夜連続して実施できるよう工夫している。なお、充電が完了した電気自動車では、2日間の夜間照明の確保が可能となる。

1. インフラ関連事業者

2. 3. 4.

有事における通信設備の停電対策について

事例番号 066

NTT グループ各社

■業種：情報通信業

■取組の実施地域：全国

- NTT グループ各社が提供する電気通信サービスは、設備事故や落雷等の災害により、停電が発生する事態においても、これらの設備を維持し、電力供給を途絶することなく、サービスを継続させることが必要となる。
- このため NTT グループ各社では停電時に備え、短時間の停電時に電力を供給する「蓄電池」、長時間の停電に電力を供給する「非常用発電装置」を通信用ビルに設置している。
- また、大規模災害などにより、長時間停電が発生した際の対策として、移動電源車によるバックアップ体制や非常用発電装置の燃料デリバリー体制を構築しており、全ビルの電力供給状況、燃料残油量等の管理システムと連携し、運用している。